

平成31年 第1回教育・育成プログラム	
プログラム	「世界で戦う日本女子ラグビーフットボール」
	講師:伊藤 絵美 氏 (PEARLS 元日本代表選手)
日時:平成31年1月12日(土) 会場:プラザ洞津	

<自己紹介>

小学校2年から大学までバスケットボールを続けてきた。小学校時代から男の子よりも足が速かったこともあって、スポーツなら誰にも負けないと思ってきた。マラソン大会やスポーツテストも1番だった。このことを活かしたいと小さいころから思い描いて競技に取組んだ。

学校の先生になってからラグビー競技を知り、バスケットボール競技で全国でも上位に行きたいと願っていたが、体格差を感じて悔しい思いをした経験から、バスケットボールではない自分の運動能力を活かせる競技と出会ったと感じた。

それからトライアウトを経て、日本代表候補選手として認めてもらうことができた。サクラセブンズのメンバーとの練習は過酷を極め、「世界一のフィットネス」を目指して走り勝つチームを作り上げた。

最終的にリオオリンピックの舞台に立てなかったが、自分を信じて、仲間と一緒に金メダルを目指せたことは、貴重な経験だった。

このスーパー☆ガールのなかからオリンピック選手がでてもらうことを心から期待している。

近い目標、遠い目標をしっかり持ってやってほしい。



<現日本代表選手たちからのメッセージ（動画）をみて>

- ・ 17歳の選手が代表選手の中にいるが、とても素晴らしい。努力や自己主張をしっかりできる。
- ・ 太陽生命シリーズでMVPを取り16歳から日本代表選手になっている選手もいる。みんなと同じ年代でもすでにトップレベルでプレーしている選手がいるので、刺激になってほしい。
- ・ 世界を見て今の自分ではとどまらないでほしい。食事やトレーニングの知識は当たり前のように持っている選手が日本代表選手になっている。みんなもそうなるように期待している。